

令和6年度事業計画

公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

1 基本方針

公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園は、平成29年4月に希望が丘文化公園のみを管理する法人としてスタートし、健全な法人運営と安全で快適な施設運営に努めている。

県において、平成27年12月に「希望が丘文化公園将来ビジョン」が策定され、さらに平成30年3月に「希望が丘文化公園基本計画」が策定され、現在は「希望が丘文化公園活性化方針」が検討されている。これらの具体化を図るため、公園においても「希望が丘100年プロジェクト」のもと、100年先にも誇れる公園づくりを目指して、これまでに培った確かな経験をもとに、県民に潤いや安らぎを与える豊かな空間を提供するとともに、青少年の健全育成やスポーツの振興などに貢献できるよう邁進していく。

(1) 自然と人との共生

希少動植物の保護や荒廃が進む森林の保全に的確に対応するなど、豊かな自然を保護、活用し、多くの来園者が自然の恵みを楽しむことによって、たくましい人間力と豊かな人間文化力を育む公園として、100年後も栄える滋賀のもりづくりに貢献する。

(2) 教育的機能の発揮

スポーツ、宿泊、野外活動、その他の施設を活用して、あらゆる年代の人々の共同宿泊活動や野外活動、スポーツ活動を促進し、これらの活動から得られる社会性や創造性など望ましい人間性を高めることにより、世代に応じた人間力と人間文化力の向上を図る公園として、100年後も栄える滋賀のひとづくりに貢献する。

(3) ふれあい公園の創出

来園者の誰もが憩い、楽しみ、交流・交歓できる景観の創出や行事の実施など、「ふれあいの場」を提供することによって、家族が、友達が、知る人も知らない人もともに声をかけ、あいさつを交わし、笑顔が溢れる豊かな人間性を育てる公園として、100年後も栄える滋賀の活力づくりに貢献する。

(4) 納得公園の演出

公園設置52年の歴史を活かし、来園者はもとより公園設置者、公園管理者の誰もが自信と誇りを持てる納得の管理運営を確保し、大切な県民の財産として、100年後も誇れる管理運営を行う。

(5) 眼差し公園による管理運営

公園設置52年の継続した管理運営の実績を活かして、常に来園者の立場に立った安全性や利便性を追求し、来園者の全てを優しく見守る公園として、100年後も任せられる管理運営を行う。

2 事業計画

あらゆる年代の方が気軽に参加できる事業を展開し、利用者の拡大を図るとともに、財団独自の公園活性化策の具体的な推進を目的とした「公園活性化先取り事業推進プロジェクトチーム」を立ち上げ、公園の魅力アップと県民サービスの向上を目指す。そして、野外活動や自然体験活動を通して、豊かな人間性、創造性を育む「きぼっこ体験事業」や、四季折々に公園を訪れるきっかけとなる「祭事業」において、イベントの中身に創意工夫を凝らしながら交流・憩いの場の提供に努める。また、各スポーツ団体との連携を図りながらスポーツ大会などを開催するとともに、広大なフィールドを活かしスポーツを楽しんでもらえるよう、交流の促進や心身の健全育成に取り組む。さらに、テレビCMの放送や、ホームページ、SNSを活用し、広く公園の情報発信に努める。

(1) 法人運営事業・・・公園の管理運営に係る総合調整

(2) 指定管理事業・・・「きぼっこ体験事業」希望が丘夏休み自然塾 ほか57件

(3) 独自事業等・・・フィールドアスレチック事業 ほか2件

収 支 予 算 書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	160	160	—	
特定資産運用益	1,031	1,031	—	
事業収益	516,818	519,565	△ 2,747	
受取補助金等	4,143	1,802	2,341	
受取寄付金	1,000	2,800	△ 1,800	
雑収益	2	2	—	
経常収益計	523,154	525,360	△ 2,206	
(2) 経常費用				
事業費用	517,729	520,339	△ 2,610	
管理費用	3,902	4,072	△ 170	
経常費用計	521,631	524,411	△ 2,780	
(うち人件費)	217,219	217,997	△ 778	
評価損益等調整前当期経常増減額	1,523	949	574	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	1,523	949	574	
税引前当期一般正味財産増減額	1,523	949	574	
法人税、住民税及び事業税	1,697	1,576	121	
当期一般正味財産増減額	△ 174	△ 627	453	
一般正味財産期首残高	244,196	254,188	△ 9,992	
一般正味財産期末残高	244,022	253,561	△ 9,539	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	500	500	—	
受取希望が丘みらい基金寄付金	500	500	—	
特定資産運用益	1	1	—	
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 2,800	1,800	
当期指定正味財産増減額	△ 499	△ 2,299	1,800	
指定正味財産期首残高	11,992	13,090	△ 1,098	
指定正味財産期末残高	11,493	10,791	702	
III 正味財産期末残高	255,515	264,352	△ 8,837	

収支予算書内訳表

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	80	—	80	—	160
特定資産運用益	420	250	361	—	1,031
事業収益	301,089	215,729	—	—	516,818
受取補助金等	4,143	—	—	—	4,143
受取寄付金	1,000	—	—	—	1,000
雑収益	1	1	—	—	2
経常収益計	306,733	215,980	441	—	523,154
(2) 経常費用					
事業費用	347,838	169,891	—	—	517,729
管理費	—	—	3,902	—	3,902
経常費用計	347,838	169,891	3,902	—	521,631
(うち人件費)	171,450	43,670	2,099	—	217,219
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 41,105	46,089	△ 3,461	—	1,523
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△ 41,105	46,089	△ 3,461	—	1,523
他会計振替額	41,105	△ 41,105	—	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	—	4,984	△ 3,461	—	1,523
法人税、住民税及び事業税	—	1,697	—	—	1,697
当期一般正味財産増減額	—	3,287	△ 3,461	—	△ 174
一般正味財産期首残高	77,129	135,907	31,160	—	244,196
一般正味財産期末残高	77,129	139,194	27,699	—	244,022
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	500	—	—	—	500
受取希望が丘みらい基金寄付金	500	—	—	—	500
特定資産運用益	1	—	—	—	1
一般正味財産への振替額	△ 1,000	—	—	—	△ 1,000
当期指定正味財産増減額	△ 499	—	—	—	△ 499
指定正味財産期首残高	6,992	—	5,000	—	11,992
指定正味財産期末残高	6,493	—	5,000	—	11,493
III 正味財産期末残高	83,622	139,194	32,699	—	255,515

資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

なし

令和5年度事業報告

公益財団法人 滋賀県希望が丘文化公園

令和5年度は第4期指定管理の5年目であり、県民に更なる魅力を感じていただけるような新たな希望が丘を提案・提供するべく管理運営に引き続き取り組んだ。

施設利用においては、スローガンである「WELCOMEスマイル」を定着発展させ、来園者をいつでも爽やかに迎え入れる基本的な姿勢と利用者の声に耳を傾けることを常に念頭に置き、より魅力的なサービスの提供に努めた。また、マイクロバス2台で園内3ゾーンの併用利用に対応した送迎サービスを継続して実施した。

施設管理においては、開園から52年が経過し老朽化が進んでいることから、常に安全・安心を念頭に置き施設・設備の維持、修繕に取り組んだ。

施設整備においては、スポーツゾーンの球技場の照明設備が整備され、夜間利用を開始した。

事業では、新規に文化ゾーンにおいて、希望が丘魅力発信事業として「GWキッズわくわくランド」、「Oh! タムキッズのびのびランド」を開催したほか、県内小学生を対象とした希望が丘書道展を開催し、新規利用者の獲得と文化ゾーンの活性化を図ることができた。

広報では、びわ湖放送でCMを放送したほか、Instagram等の各種SNSやブログを活用し、リアルタイムな発信に努め、広くPRすることができた。

一方、前年度から引き続き「財団のあり方調査検討ワーキンググループ」において財団の将来像、財団の運営の課題と対応策、民間との連携等について調査・検討を行った。

(1) 法人運営事業

公園の管理運営に係る総合調整

(2) 指定管理事業

ア 施設利用（青少年宿泊研修所、野外活動センター、スポーツ施設）		3,419件
イ 駐車場利用		99,975台
ウ 自転車利用		3,188台
エ 青少年育成事業	56事業	72,219人

(3) 独自事業等

ア フィールドアスレチック事業	1事業	41,658人
イ グラウンド・ゴルフ事業	1事業	6,365人
ウ 付帯事業	1事業	

正味財産増減計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	160,000	160,000	—
特定資産運用益	1,011,268	853,193	158,075
事業収益	506,945,712	496,087,938	10,857,774
受取補助金等	1,840,000	2,002,000	△ 162,000
受取寄付金等	1,900,000	—	1,900,000
雑収益	31	50,019	△ 49,988
経常収益計	511,857,011	499,153,150	12,703,861
(2) 経常費用			
事業費用	518,374,278	484,407,917	33,966,361
管理費	4,096,837	4,052,889	43,948
経常費用計	522,471,115	488,460,806	34,010,309
(うち人件費)	205,225,091	198,774,502	6,450,589
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,614,104	10,692,344	△ 21,306,448
評価損益等計	—	—	—
当期経常増減額	△ 10,614,104	10,692,344	△ 21,306,448
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	—	—	—
(2) 経常外費用			
経常外費用計	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	△ 10,614,104	10,692,344	△ 21,306,448
法人税、住民税及び事業税	110,500	3,133,500	△ 3,023,000
当期一般正味財産増減額	△ 10,724,604	7,558,844	△ 18,283,448
一般正味財産期首残高	258,748,793	251,189,949	7,558,844
一般正味財産期末残高	248,024,189	258,748,793	△ 10,724,604
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	788,000	776,500	11,500
受取希望が丘みらい基金寄付金	788,000	776,500	11,500
特定資産運用益	32	27	5
一般正味財産への振替額	△ 1,900,000	—	△ 1,900,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,111,968	776,527	△ 1,888,495
指定正味財産期首残高	13,115,023	12,338,496	776,527
指定正味財産期末残高	12,003,055	13,115,023	△ 1,111,968
III 正味財産期末残高	260,027,244	271,863,816	△ 11,836,572

正味財産増減計算書内訳表

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	80,000	—	80,000	—	160,000
特定資産運用益	399,532	250,136	361,600	—	1,011,268
事業収益	305,387,273	201,558,439	—	—	506,945,712
受取補助金等	1,840,000	—	—	—	1,840,000
受取寄付金等	1,900,000	—	—	—	1,900,000
雑収益	21	10	—	—	31
経常収益計	309,606,826	201,808,585	441,600	—	511,857,011
(2) 経常費用					
事業費用	348,347,526	170,026,752	—	—	518,374,278
管理費	—	—	4,096,837	—	4,096,837
経常費用計	348,347,526	170,026,752	4,096,837	—	522,471,115
(うち人件費)	161,710,622	41,188,576	2,325,893	—	205,225,091
評価損益等調整前当期経常増減額	△38,740,700	31,781,833	△ 3,655,237	—	△10,614,104
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△38,740,700	31,781,833	△ 3,655,237	—	△10,614,104
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	—	—	—	—	—
(2) 経常外費用	—	—	—	—	—
当期経常外増減額	—	—	—	—	—
他会計振替額	30,438,072	△35,438,072	5,000,000	—	—
税引前当期一般正味財産増減額	△ 8,302,628	△ 3,656,239	1,344,763	—	△10,614,104
法人税、住民税及び事業税	—	110,500	—	—	110,500
当期一般正味財産増減額	△ 8,302,628	△ 3,766,739	1,344,763	—	△10,724,604
一般正味財産期首残高	88,604,539	140,123,753	30,020,501	—	258,748,793
一般正味財産期末残高	80,301,911	136,357,014	31,365,264	—	248,024,189
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	788,000	—	—	—	788,000
受取希望が丘みらい基金寄付金	788,000	—	—	—	788,000
特定資産運用益	32	—	—	—	32
一般正味財産への振替額	△ 1,900,000	—	—	—	△ 1,900,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,111,968	—	—	—	△ 1,111,968
指定正味財産期首残高	8,115,023	—	5,000,000	—	13,115,023
指定正味財産期末残高	7,003,055	—	5,000,000	—	12,003,055
III 正味財産期末残高	87,304,966	136,357,014	36,365,264	—	260,027,244

貸 借 対 照 表

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	139,588,494	159,986,050	△ 20,397,556
未収金	10,614,778	5,416,517	5,198,261
前払金	90,550	281,755	△ 191,205
貯蔵品	353,015	353,938	△ 923
流動資産合計	150,646,837	166,038,260	△ 15,391,423
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	—
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	—
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	4,570,027	3,944,982	625,045
退職給付準備預金	13,007,582	17,163,207	△ 4,155,625
減価償却引当預金	57,178,717	54,707,452	2,471,265
損失補填準備預金	22,600,000	22,600,000	—
公益財源調整預金	39,976,000	42,223,000	△ 2,247,000
希望が丘みらい基金預金	2,003,055	3,115,023	△ 1,111,968
特定資産合計	139,335,381	143,753,664	△ 4,418,283
(3) その他固定資産			
施設設備	61,167,168	61,167,168	—
施設設備減価償却累計額	△ 52,009,256	△ 50,542,462	△ 1,466,794
備品	15,420,450	12,318,010	3,102,440
備品減価償却累計額	△ 5,169,461	△ 4,164,990	△ 1,004,471
その他固定資産合計	19,408,901	18,777,726	631,175
固定資産合計	168,744,282	172,531,390	△ 3,787,108
資産合計	319,391,119	338,569,650	△ 19,178,531
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	42,989,763	49,926,901	△ 6,937,138
預り金	2,812,273	901,970	1,910,303
県使用料等預り金	189,396	175,226	14,170
法人税等充当金	122,200	3,133,500	△ 3,011,300
賞与引当金	8,680,216	8,623,255	56,961
流動負債合計	54,793,848	62,760,852	△ 7,967,004
2 固定負債			
退職給付引当金	4,570,027	3,944,982	625,045
固定負債合計	4,570,027	3,944,982	625,045
負債合計	59,363,875	66,705,834	△ 7,341,959
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	12,003,055	13,115,023	△ 1,111,968
指定正味財産合計	12,003,055	13,115,023	△ 1,111,968
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(—)
(うち特定資産への充当額)	(2,003,055)	(3,115,023)	(△ 1,111,968)
2 一般正味財産	248,024,189	258,748,793	△ 10,724,604
(うち特定資産への充当額)	(132,762,299)	(136,693,659)	(△ 3,931,360)
正味財産合計	260,027,244	271,863,816	△ 11,836,572
負債及び正味財産合計	319,391,119	338,569,650	△ 19,178,531

貸借対照表内訳表

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	58,315,780	72,407,350	8,865,364	—	139,588,494
未収金	5,980,118	4,634,660	—	—	10,614,778
前払金	72,122	18,428	—	—	90,550
貯蔵品	251,346	101,669	—	—	353,015
流動資産合計	64,619,366	77,162,107	8,865,364	—	150,646,837
2 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	5,000,000	—	5,000,000	—	10,000,000
基本財産合計	5,000,000	—	5,000,000	—	10,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当預金	3,642,312	927,715	—	—	4,570,027
退職給付準備預金	10,367,043	2,640,539	—	—	13,007,582
減価償却引当預金	2,211,205	54,967,512	—	—	57,178,717
損失補填準備預金	—	—	22,600,000	—	22,600,000
公益財源調整預金	39,976,000	—	—	—	39,976,000
希望が丘みらい基金預金	2,003,055	—	—	—	2,003,055
特定資産合計	58,199,615	58,535,766	22,600,000	—	139,335,381
(3) その他固定資産					
施設設備	—	61,167,168	—	—	61,167,168
施設設備減価償却累計額	—	△52,009,256	—	—	△ 52,009,256
備品	2,211,210	13,209,240	—	—	15,420,450
備品減価償却累計額	△ 2,211,205	△ 2,958,256	—	—	△ 5,169,461
その他固定資産合計	5	19,408,896	—	—	19,408,901
固定資産合計	63,199,620	77,944,662	27,600,000	—	168,744,282
資産合計	127,818,986	155,106,769	36,465,364	—	319,391,119
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	27,527,387	15,362,276	100,100	—	42,989,763
預り金	2,236,793	575,480	—	—	2,812,273
県使用料等預り金	189,396	—	—	—	189,396
法人税等充当金	—	122,200	—	—	122,200
賞与引当金	6,918,132	1,762,084	—	—	8,680,216
流動負債合計	36,871,708	17,822,040	100,100	—	54,793,848
2 固定負債					
退職給付引当金	3,642,312	927,715	—	—	4,570,027
固定負債合計	3,642,312	927,715	—	—	4,570,027
負債合計	40,514,020	18,749,755	100,100	—	59,363,875
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
寄付金	7,003,055	—	5,000,000	—	12,003,055
指定正味財産合計	7,003,055	—	5,000,000	—	12,003,055
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(—)	(5,000,000)	(—)	(10,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(2,003,055)	(—)	(—)	(—)	(2,003,055)
2 一般正味財産	80,301,911	136,357,014	31,365,264	—	248,024,189
(うち特定資産への充当額)	(52,554,248)	(57,608,051)	(22,600,000)	(—)	(132,762,299)
正味財産合計	87,304,966	136,357,014	36,365,264	—	260,027,244
負債及び正味財産合計	127,818,986	155,106,769	36,465,364	—	319,391,119